

(3) やすらぎ・ふれあいの町づくり

町の人口の24%は65才以上のお年寄りです。そこで、塩川町ではこれまで町の発てんにつくしてこられたお年寄りに、生きがいのある生活を送ってもらうために、ホームヘルプサービスやデイサービスなどをさらによくしようと考えています。

(4) ひとつづくりと教育・文化の町づくり

町では、「町づくりは人づくり」の考えをもとに、教育に力を入れています。各小学校にはコンピュータが入り、学習や情報しよりに役立てられるようになりました。

夏休みには毎年、浜通りの鹿島町の小学校とホームステイを通してふれ合い、お互いの地域の勉強をする「海の子・山の子」交流学習が行われています。

中学生は、外国の家庭にホームステイし、国際交流をしています。また、小学校でも英語の先生とのふれあいを通して、外国の言葉や生活のようすを知ることができるようになりました。

塩川町には、県や町の指定を受けている文化財がたくさんあります。これらの文化財を大切に、後々まで伝えていこうとしています。また、町村合併50周年（平成16年）を記念して塩川町史をつくる計画がすすめられています。

2. わたしたちの心がまえ

わたしたちの塩川町には、すばらしいものがたくさんあります。昔の人々のきずいて残してくれた多くの文化遺産と美しい自然があり、そしてゆたかな実りをもたらす田や畑が広がっています。

わたしたちの先祖は、これらのものを大切に守り育ててきました。